愛西市で物流施設起工

ロンコ・ジャパンらＳＰＣ

22年３月完成目指す

4階延べ1万㎡、設計・施工＝矢野建設

鎌を入れる福西社長

鋤を入れる元山シニアマネージャー

鍬を入れる矢野社長

ロンコ・ジャパン（大阪市東成区、福西靖之社長）らで構成する特定目的会社（ＳＰＣ）ＬＣＪ愛西Ⅱは22日、物流施設「プロフィットマート愛西Ⅱ」の地鎮祭を愛知県愛西市の建設地で開いた。設計・施工は矢野建設。２０２２年３月の完成を目指す。

神事では福西社長が鎌、元山清仁三菱地所投資顧問シニアマネージャーが鋤、矢野雄嗣矢野建設社長が鍬を入れ工事の安全を祈願した。

あいさつで福西社長は「縁がある愛西の地でネームバリューを高めていきたい。矢野建設には前回も素晴らしい建物を建てていただき、信頼を置いている」、矢野社長は「一つ一つの実績が次につながるきっかけになる。愛西Ⅱも安全に配慮し、喜んでいただけるよう精魂を込める」と話した。

完成イメージ

建設地は愛西市南河田町の敷地５６２１平方㍍。建物はＳ造４階建て延べ１万０２５１平方㍍。１階にトラックバース、１～４階に倉庫が入る。搬送設備はエレベーター１基と垂直搬送機２基を備える。天井高は５・５㍍（一部６㍍）を確保。保管効率向上と保管コスト削減を図る。床荷重は１平方㍍当たり１・５㌧。全館ＬＥＤ照明を採用し環境面にも配慮する。

中村昌弘作業所長（矢野建設）の話

「１棟目に続いての受注。前回以上のものを完成させたい」